

株式会社高島屋が発行する 「グリーンボンド」への投資について

大東京信用組合（理事長 内田通郎、以下「当組合」）は、このたび、株式会社高島屋（以下「本法人」）が発行する第 12 回無担保普通社債（グリーンボンド）、（以下「本債券」）への投資をいたしましたので、お知らせいたします（本債券発行日 2021 年 12 月 9 日）。

「グリーンボンド」とは、調達資金の使途が環境配慮型投融資案件に資するものであることに限定された債券です。

本債券の発行により調達する資金は、日本橋三丁目スクエアの開発に充当される予定です。日本橋三丁目スクエアは、設計段階において、ZEB（ゼロ・エネルギー・ビル）の認証を都内賃貸オフィスビルで初めて取得したオフィスビルで、施設を再生可能エネルギー由来の電力 100%で運用するなど、環境負荷低減性の確保を基本としております。

また、本法人は本債券の発行にあたって、国際資本市場協会（ICMA）の「グリーンボンド原則 2021」及び環境省の「グリーンボンドガイドライン 2020 年版」に即したグリーンボンド・フレームワークを策定し、その適合性について、株式会社格付投資情報センター（R&I）より適合する旨のセカンドパーティオピニオン取得しており、かつ、「R&I グリーンボンドアセスメント」の最上位評価である「GA1」の評価を取得しております。

当組合は、今後も ESG 投資を通じて、SDGs の達成に貢献する事業を資金面からサポートし、持続可能な社会の形成に寄与すべく社会的使命・役割を果たしてまいります。

以 上